

6 第3期調査研究 7ジャンル(25ページ)



1 人材育成



2 運営と
制度



3 保育所の
食育



4 障害児
保育



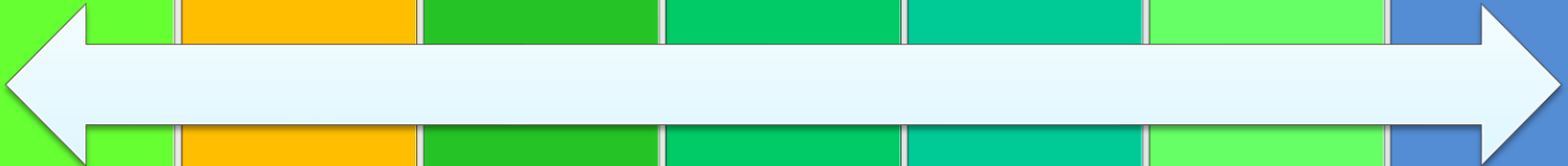
5 保小連携



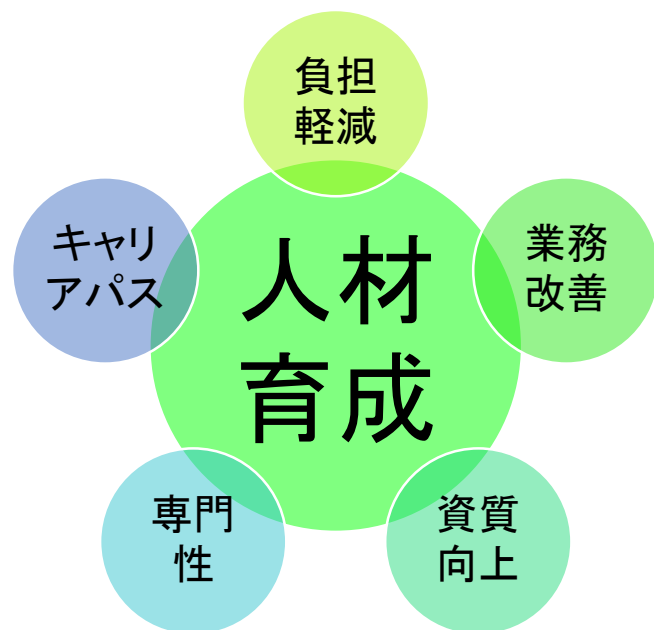
6 子育て支
援



7 乳児保育



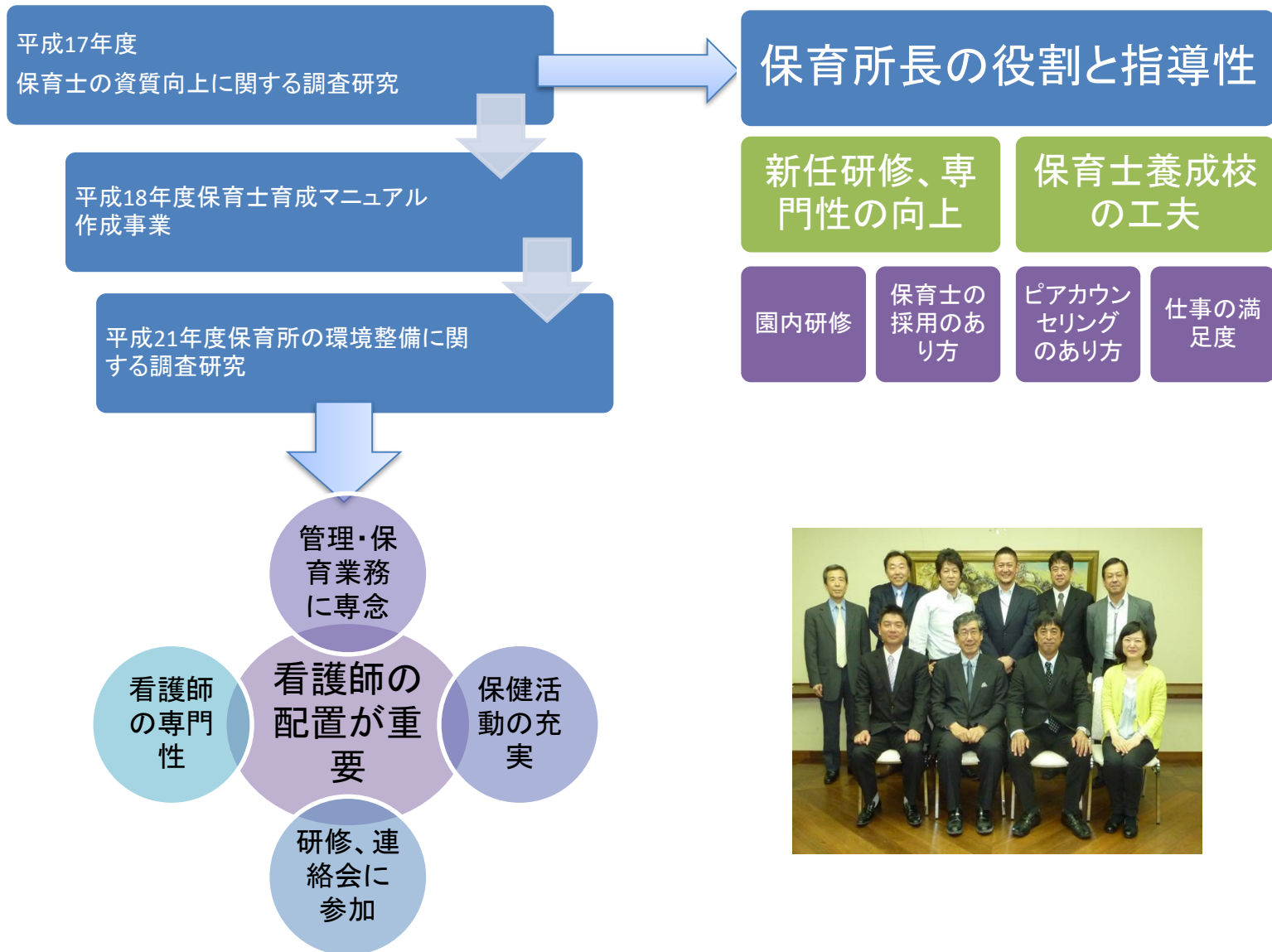
1「人材育成」ジャンル



2「運営と制度」ジャンル



整理例①「人材育成」ジャンルの体系的整理



平成22年度
主任保育士の実態とあり方に関する調査研究

主任保育士の業務 内容、役割の明確化

平成23年度保育士の実態に関する調査研究

主任保
育士の
専門家
の確立

労働時
間や賃
金

労働環
境整備
のための
制度の確立

主任保
育士の
養成、専
門研修
制度

平成25年度保育所における業務改善に関する調査研究

保育所
需要の
高まり



保育所・
保育士
不足

保護者との
関係、保育
士の負担軽
減という課題



人材確保

保育士の離職
防止

長期勤続条件
の達成

やりがい

人間関
係

業務負
担の軽
減

仕事の
満足度



保育士の勤務継続条件

- ・ 保育園の近所に生活
- ・ 家族からの理解と応援

平成26年度

保育士における業務の負担軽減に
関する調査研究

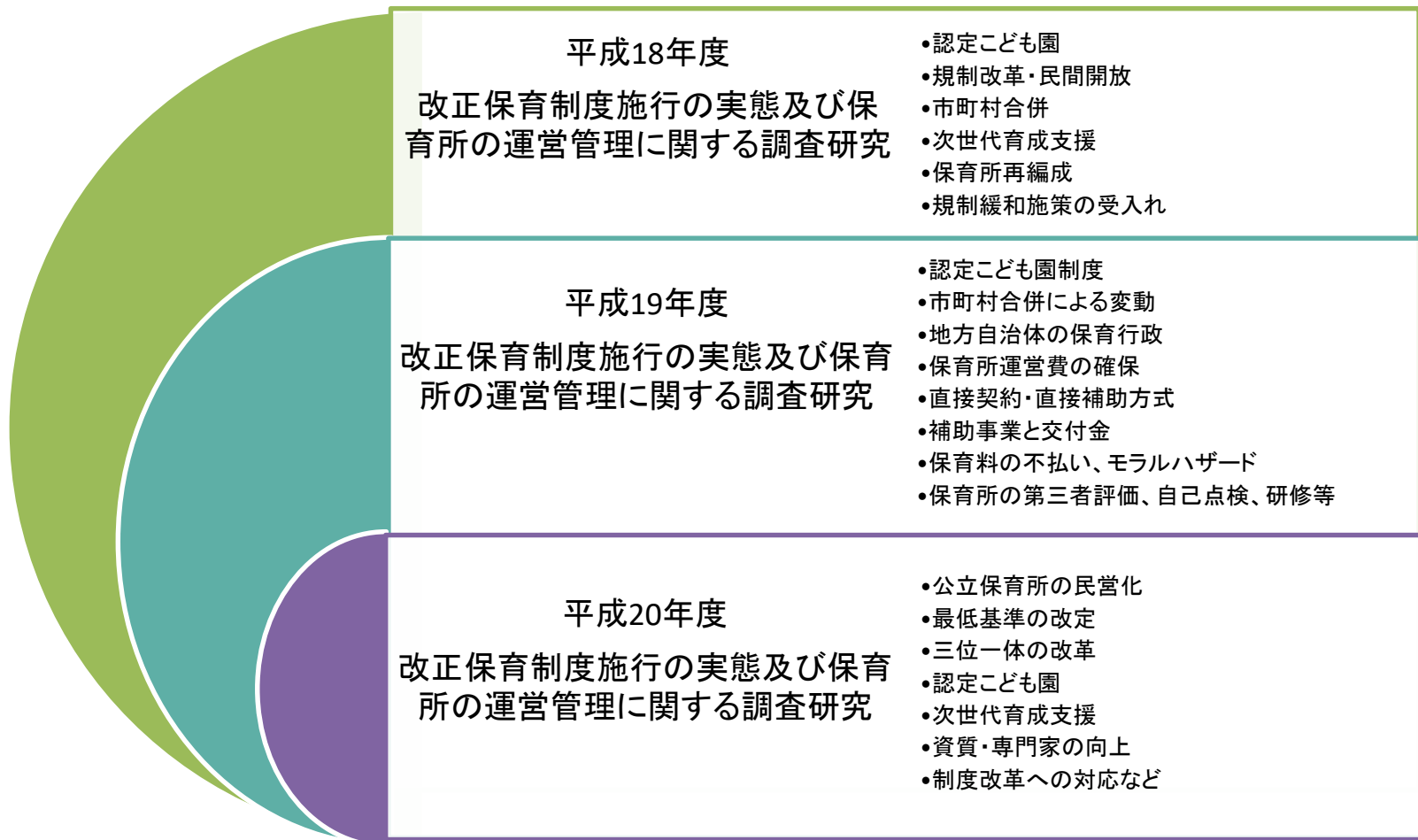
平成26年度

保育士のキャリアパスに関する
調査研究

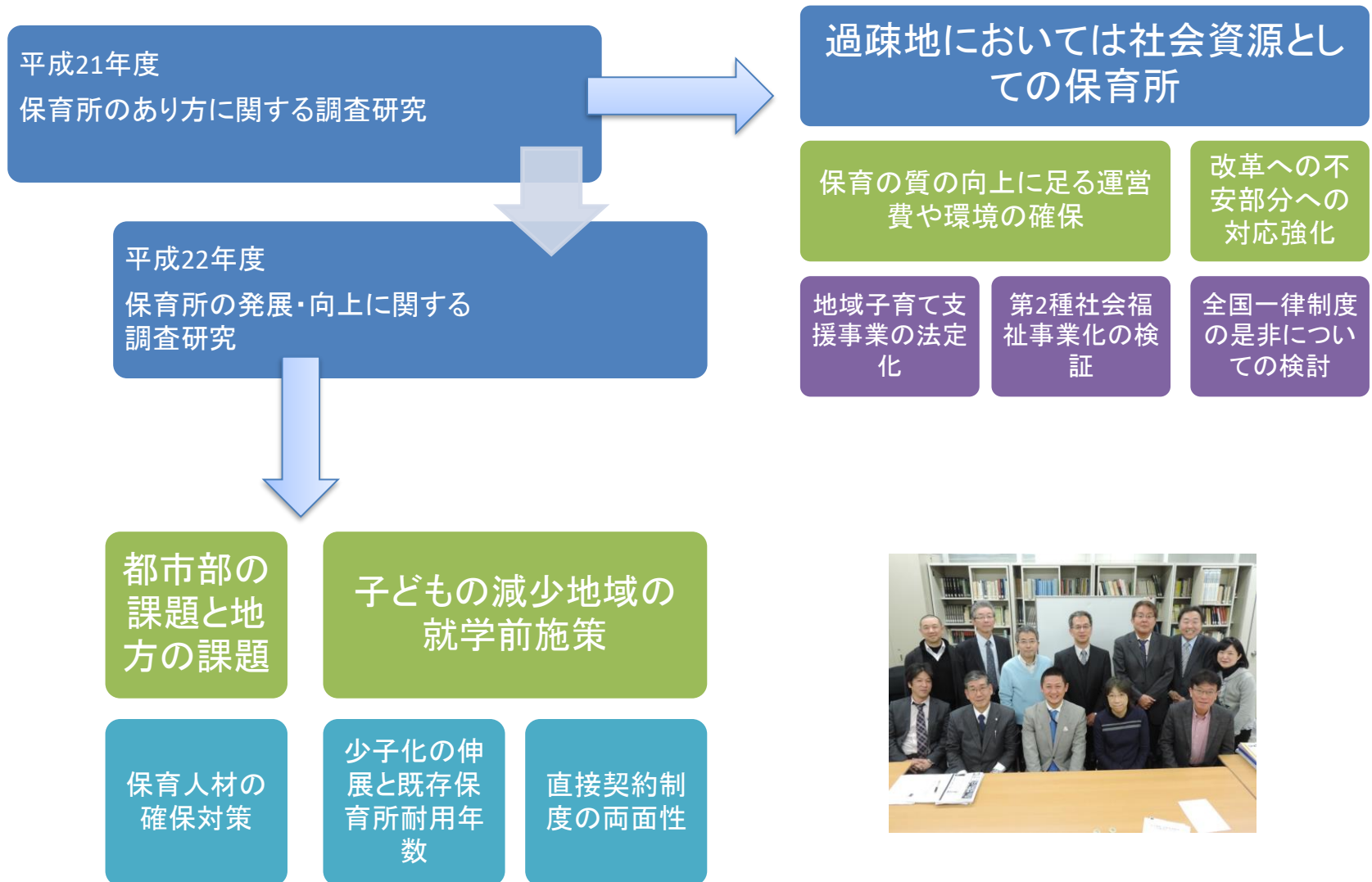
研修を希望して
いる保育士は多
い

実際には研修を
受講することが
少ない

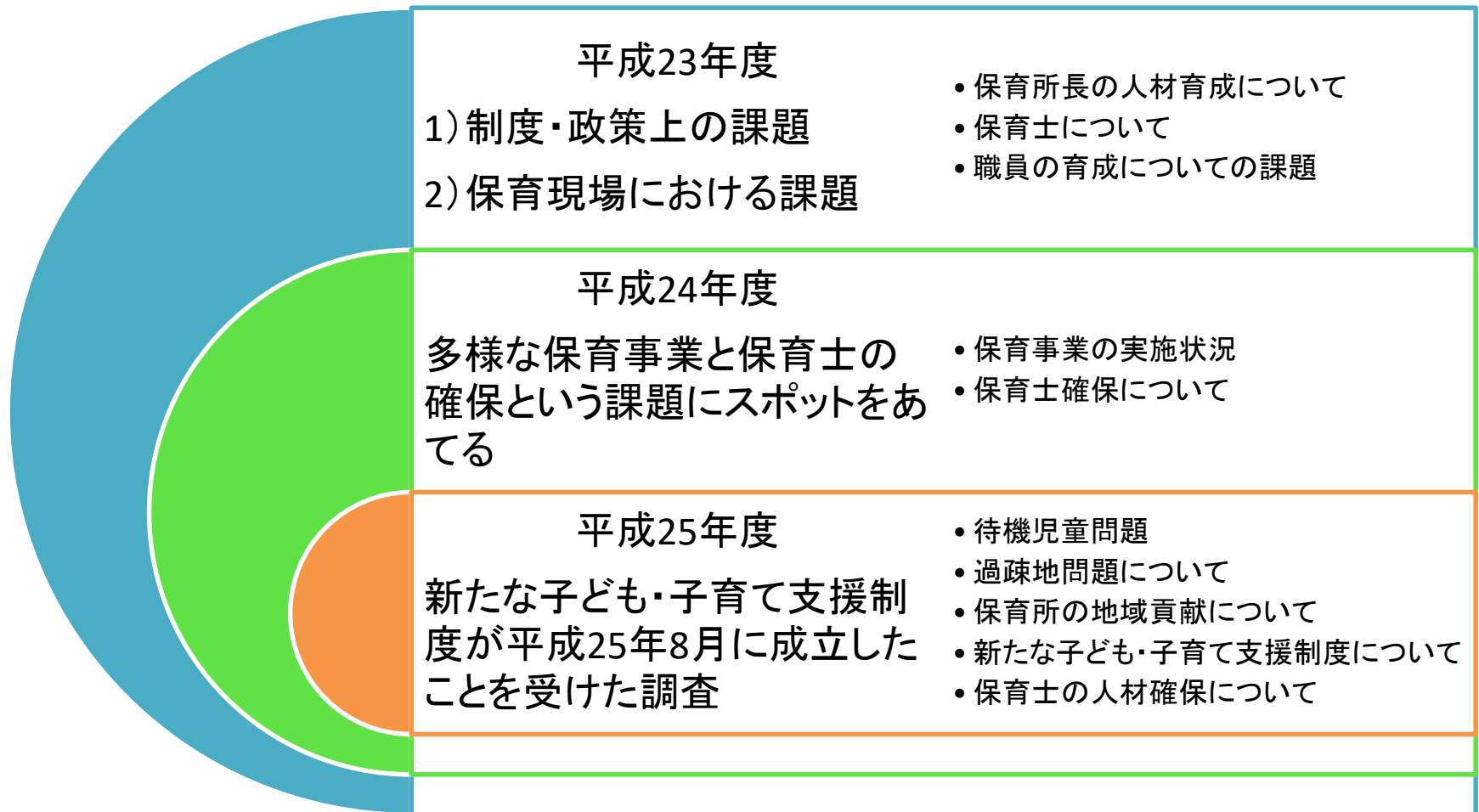
②「運営と制度」ジャンルの体系



②「運営と制度」ジャンルの体系



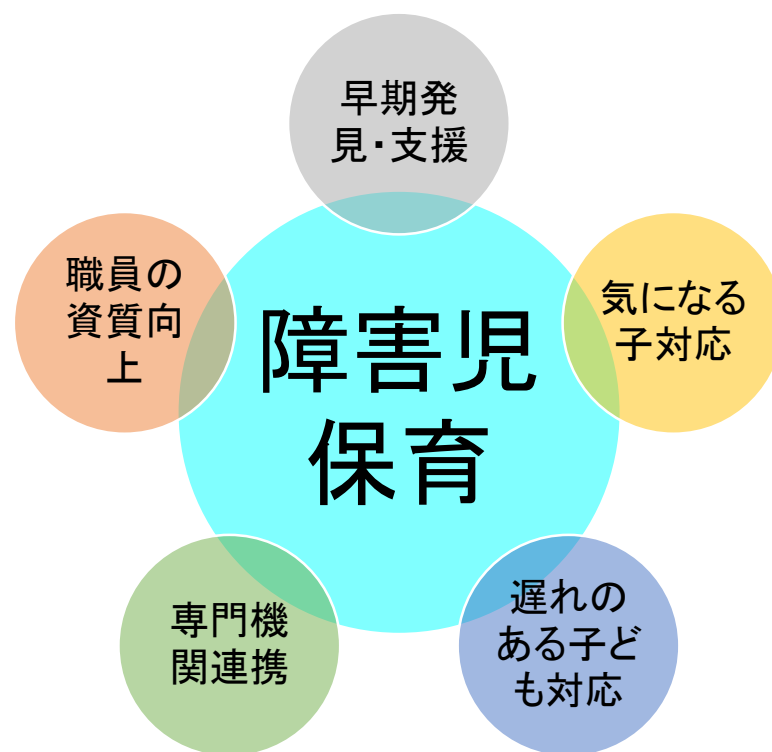
保育所の運営の実態とあり方に関する調査研究



3「保育所の食育」ジャンル



4「障害児保育」ジャンル



③「保育所の食育」ジャンルの体系

平成15年度 保育所における食事 の研究

- 給食業務の実態、乳児保育の実施、給食に関わる業務、献立表の作成、調理の設備・調乳室等、保育と調理、調整食、アレルギーへの対応、栄養士・調理員と子どもたちの関わり、調理室の果たす役割、調理室必置義務

平成17年度 保育所における食育 に関する調査研究

- 研究実施園(12園)が、食育について実践研究を実施、報告し研究員が考察(調査項目)
- 保育園における食育活動の多彩さ、地域性の豊かさを発展させることが肝要(まとめ)

平成18年度 保育所における食育 に関する調査研究

- 研究実施園(10園)が、食育について実践研究を実施、報告。その結果を踏まえて、調査研究スタッフ(=研究員)が保育内容等について考察

③「保育所の食育」ジャンルの体系

平成19年

保育所における食育
に関する調査研究

- モデル的な保育園を6ヶ園選定
- 研究実施園として食育について実践研究を行い報告
- 調査研究スタッフ(＝研究員)が保育内容等について考察
- 「地産地消」が保育所での食育活動に密接なものとなった

平成20年

保育所における食育
に関する調査研究

- 家庭における食事の状況及び傾向を調査することにより、保育所における食育のより良い実践のあり方を究明し、全国認可保育所への普及・啓発する
- 全国から食育活動を積極的に行っている20か所の保育所を選定し、各園で満2歳～6歳の保育園児童の保護者50名(世帯)に調査票を配布

平成21年

保育所における食育
に関する調査研究

- 食育について実践研究を実施、報告
- 今年度は、調査研究スタッフによる「食育活動に関する座談会」を実施
- 郷土食や、地域での行事食、地域の産物、自家菜園など、地域を活かした食育がよい参考事例集となった

③「保育所の食育」ジャンルの体系

平成22年 保育所における食育 に関する調査研究

- 現場実践園(15ヶ園)が、食育について実践事例を報告
- 実践報告についてのコメントを分担して執筆、さらに研究委員(研究員)による考察
- 家庭の食育支援は身近なもの、子どもの活動を通して伝える、稲作りなどの栽培経験、季節感、給食室の工夫など

平成23年 保育所における食育 に関する調査研究

- 現場実践園(8ヶ園)が、食育について実践事例を報告
- 実践報告についてのコメントを分担して執筆し、研究委員(研究員)による考察
- 保育所と家庭との相互の交流にこころがけ家庭での食育支援に力を入れた事例

平成24年 保育所における食育 に関する調査研究

- 給食業務の実態、乳児保育の実施、献立表作成、調理室の設備、調乳室等、保育と調理
- 食物アレルギーの子への対応について、栄養士や調理員と子どもたちとの関わり
- 保育所における調理室の果たす役割
- 保育所として取り上げている行事食・郷土食
- 保育所給食自由記述、保育所給食改善、保育所給食課題

④「障害児保育」ジャンルの体系

平成18年度 障害児保育の現状と課題

- 保育所における障害児の受け入れの円滑化
- 保育所における障害児保育の質の向上
- 障害児保育における地域ネットワークの構築

平成19年度 遅れのある子どもへの対応に関する調査研究

- 保健師の保育所巡回による遅れの早期発見・支援の仕組みの不備
- 遅れの早期発見・支援に向けたマニュアルの整備の不足
- 遅れの早期発見・支援に向けた母子健康手帳の活用の不足
- 親への説明と受容に向けた保育所の対応の難しさ
- 多様な地域主体との連携による遅れのある子ども・家庭への支援の不足

障害児保育における課題解決の方向性

(1) 保健師の保育所巡回、定期健診の有効活用、早期発見・支援の仕組み

(2) 遅れの早期発見・支援に向けたマニュアルの整備

(3) 遅れの早期発見・支援に向けた母子健康手帳の活用

(4) 親への説明と受容に向けた保育所の対応

(5) 地域連携による遅れのある子ども・家庭への支援

(6) 学校との連携の促進

(7) 課題解決に向けた事例研究・調査の継続

④「障害児保育」ジャンルの体系

平成20年度

遅れのある子どもの支援に関する事例調査

遅れのある子どもの就学状況ならびに就学にあたっての支援体制を把握する

- 現状と課題
- (1) 保育所集団保育による子どもの遅れの改善
- (2) 保育所と多様な地域主体との連携の進展
- (3) 遅れの早期発見・支援に向けた保育所内でのマニュアルの整備不足
- (4) 就学支援に向けた保育所と小学校の連携不足
- (5) 遅れのある子どもへの対応に関する保育士の資質向上の取り組み不足
- (6) 遅れの早期発見・支援に向けた母子健康手帳・定期健診の活用不足

(1) マニュアルの整備促進に向けた保育所の意識転換と行政等による雛型の作成

(2) 就学支援に向けた保育所と小学校の連携促進

(3) 遅れのある子どもへの対応に関する保育士の資質向上の取り組み促進

(4) 遅れの早期発見・支援に向けた母子健康手帳・定期健診の活用促進

(5) 課題解決に向けた事例研究・調査の継続

④「障害児保育」ジャンルの体系

平成21年度
遅れのある子どもの支援
に関する事例調査
＜調査目的＞

- 第一に平成20年度調査に引き続き遅れのある子どもの早期発見・支援に関するマニュアルの全国保育所における整備状況を把握する。
- 第二に新たな取り組みとして、マニュアル等の作成・適用に必要な保育士の資質向上への取り組み状況を把握する。
- 第三に、これもまた新たな取り組みとして、遅れのある子どもの早期発見・支援に関する保育士の資質向上

まとめ

(1) 保育所集団
保育による子
どもの遅れの
改善

(2) 保育所と多
様な地域主体
との連携の不
足

(3) 遅れの早期
発見・支援に向
けた保育所内
でのマニュアル
の整備不足

(4) 遅れの早期
発見・支援に向
けたマニュアル
の内容の改善・見直し

(5) 遅れのある
子どもへの対
応に関する保
育士の資質向
上の取り組み
不足

遅れのある子どもへの対応に関する課題解決の方向性



(1) 保育所と多様な地域主体との連携の不足

(2) マニュアルの整備促進に向けた保育所の意識転換と行政等による雛型の作成

(3) 遅れの早期発見・支援に向けたマニュアルの内容の改善・見直し

(4) 遅れのある子どもへの対応に関する保育士の資質向上の取り組み促進

(5) 課題解決に向けた事例研究・調査の継続



④「障害児保育」ジャンルの体系

平成27年度

保育所における障害児や
いわゆる「気になる子」等の
受入れ実態、障害児保育等
のその支援の内容、居宅訪
問型の利用実態に関する調
査研究

<調査目的>

- 障害児等の受入実態や受入に際して障壁となっている点
- 障害児保育の取り組み内容について現状把握等を行う
- 「気になる子」の保育所の利用状況や気になる実態
- 集団保育を行うにあたり障壁となっている点やその支援方法について明らかにする
- 得られた知見を今後の保育施策立案の参考にする

まとめ

「気になる
子」がいる保
育所は9割
以上

障害を重複
している子
どもが多い

自閉症のう
ち知的障害
を伴うタイプ
が半数

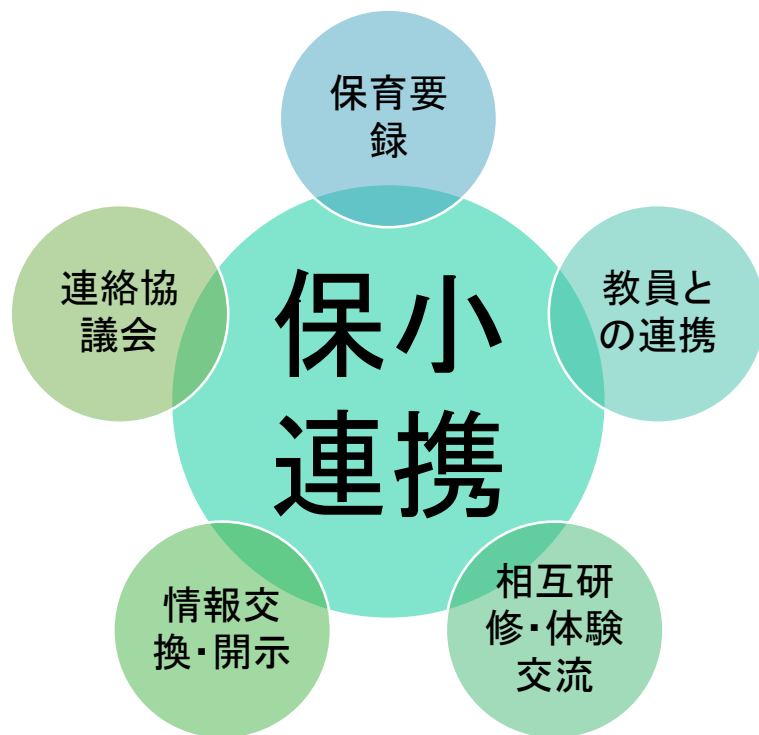
重複障害へ
の理解と支
援スキルの
向上のため
の研修整備

医療的ケア
の必要な子
どもの受入
れはほとん
どない

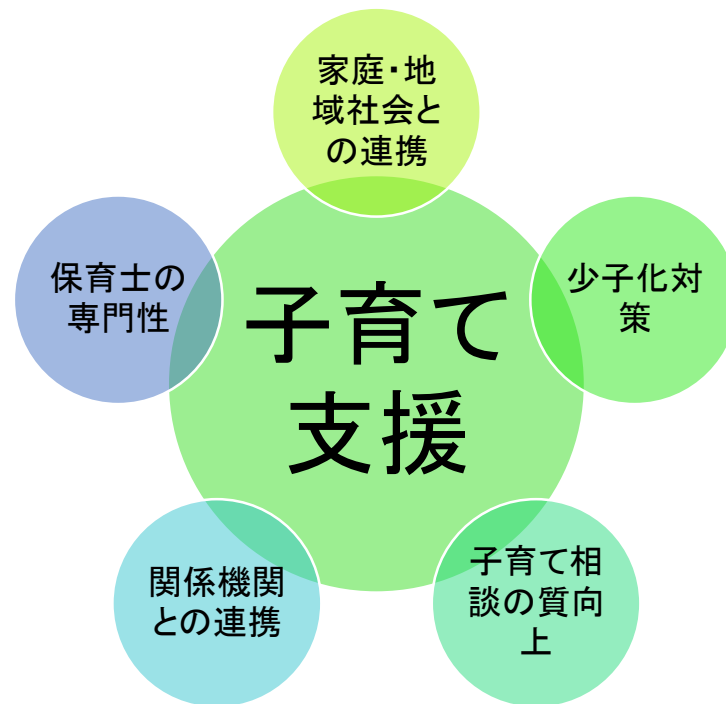
「気になる
子」への対
応、保護者
対応が困難

障害児保育
の研修

5「保小連携」ジャンル



6「子育て支援」ジャンル



⑤「保小連携」ジャンルの体系

平成21年度

保小の連携実践事例集
作成事業

＜調査結果から得られた
提言＞

- A保育園への提言
- (1)協同的な学びは必要 (2)聞く話す活動等、学びへの興味関心を意図的に (3)保小の連携を見える形で (4)保小の学びの連続性、保育士が意識を(5)0歳から5歳の学びの連続性をもとに(6)接続とは、小学校教育の先取りではない (7)保小、校種を越えた保育士・教員間の連携を
- B小学校への提言 (1)入学直後の指導の工夫を (2)生活科を接続期の核に (3)学校体制としての取り組みを (4)前年度からの準備が必要 (5)子どもの学びにあった合科総合活動を (6)保護者の理解を (7)スタートカリキュラムは5月の連休までに (8)保育所と連携して (9)学校長がリーダーシップを

平成22年度

保育所児童保育要録を中心とした保小連携推進事業
(に関する調査研究)

＜まとめ＞

- グレーゾーンの子どもの引き継ぎには特に必要性感じ、情報の伝達と共有する体制を築きつつあるが個人情報保護が壁になる
- 保育所職員と小学校教員の連携や交流する時間が取れない。時間の壁。地理的。役所の温度差あり。
- 交流・連携を増やすこと
- そのためには、相互研修や体験交流を増やし、相互理解を進める。
- 調整が難しいが連絡協議会自体の回数を増やすとともに行う行事を増やす。
- 実際の保育現場での問題を探究する調査が課題

⑤「保小連携」ジャンルの体系

平成23年度 保育所児童保育要録と保小連携に関する調査研究

<まとめ>

- 保育要録の記入方法や方式の改善・保育者(記入者)の能力の向上
- 保育要録の一方通行の解消
- 小学校の意識の改善
- 保育所と小学校との間での連携や意見交換・情報交換の重要性
- 情報開示の負担の解消

平成24年度 保小連携に関する調査研究

<ヒアリング>

- (1) 足立区(足立区教育委員会子ども家庭部)
- (2) 秋田県大仙市(社会福祉法人大曲保育会事務局および はなだて保育園、大曲乳児保育園、大曲東保育園)
- (3) 佐世保市(佐世保市幼児教育センター、佐世保市中部子育て支援センター)
- (4) 兵庫県加古川市(加古川市教育委員会、加古川市福祉部こども支援局)

⑥「子育て支援」ジャンルの体系

平成19年度
家庭育児のためのチェックリ
スト作成事業

- (1) 親が、自らの育児を自己点検・評価し、育児についての不安や悩みの原因を明らかにし、自分の育児を向上させる。
- (2) 自らの育児の問題点を明らかにし、保育所などの相談機関に相談するときに役立つ。
- (3) チェックリストに載っている設問は、保育士が実際に行っている保育の内容や方法を応用。
- (4) 保育所ではわが子がどのような保育を受けているのか、知ることができる。

平成20年度
子育て支援実践事例集「私たち
の子育て支援」作成事業企
画員会

- 平成5年以降、保育所においての子育て支援の意義および保育所事業との関連性についての考察。
- 保育所における子育て支援に改めて光が当てられたといえることができる。

平成21年度
地域における子育て支援に
関する調査研究

- なぜ地域における子育て支援が必要なのか、直接支援と間接支援、園内完結型、地域コミュニティ型、行政システム形成型という地域子育て支援の枠組。
- 行政制度改革の下で地域子育て支援拠点事業として再編され、保育所機能と子育て支援機能が分離。「保育所が行う子育て支援の困難性」についても指摘。

平成22年度 地域における子育て支援に関する調査研究「みんなでつながる子育て支援」

- 支援事業の基本5つの柱以外のプログラムの開発と展開の必要性
- 子育て支援の技能や方法を考察し、保育所における子育て支援の質
- 保育所の持つ特性としての子どもの発達支援の専門性を問い直す。

平成23年度 地域における子育て支援に関する調査研究「子どもが育ち親も育つ地域がつながる子育て支援」

- 初めて「新しい子育て文化の創造を目指して」という副題が付加された。
- 「少子化対策」から、子どもが主人公となる「子ども・子育て支援」への転換が必要
- 「地域（協働）による子育て文化の再生」「ライフステージに応じた支援の展開」が示された。

平成24年度 地域における子育て支援に関する調査研究「子と親と地域をつなぐ子育て支援」

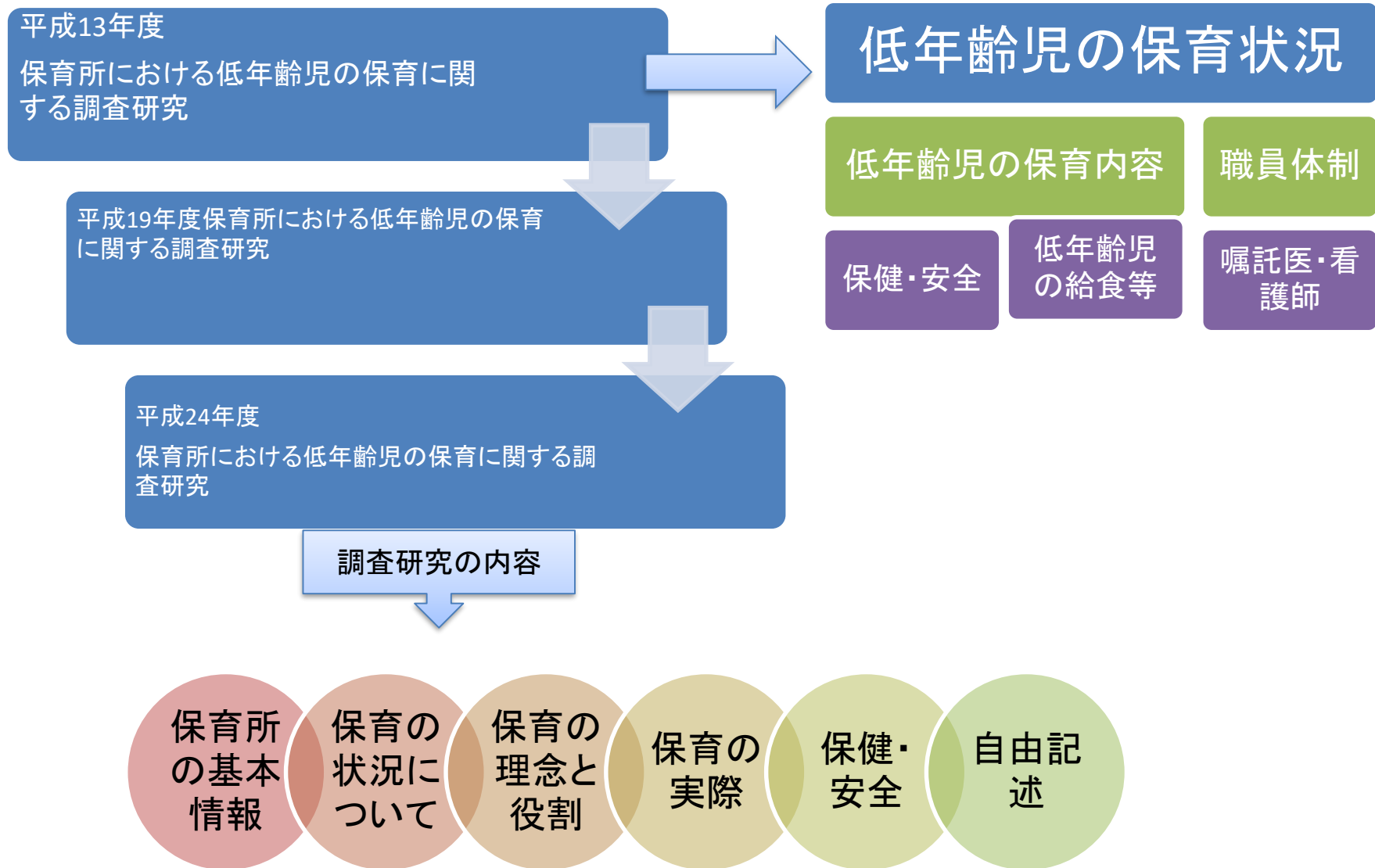
- 家庭や地域とつながること及び保育所が行う子育て支援における「専門性」の問い直しの必要性。
- 保育所併設型子育て支援センターにおいて子育て支援がさらに有効性を高めていくうえでの重要な手掛かりが提示された。

平成25年度 地域における子育て支援に関する調査研究「子どもの育ちを支える子育て支援」

<実践事例>

- ①大阪府岸和田市スマイルサポーター（地域貢献支援員）の保育園での活動
- ②宮崎県日向市日向・地域子育て支援センター
- ③大分県中津市医療機関開設の中津市子育て支援センター「木もれび」
- ④山口県山口市愛児園湯田保育所子育て支援センター“ひだまり”

⑦「乳児保育」ジャンルの整理



1 現地調査



2会議など

